

令和５年度野木町通学路交通安全プログラム 対策一覧表 【野木町】

【友沼小学校】					
No.	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	学校からの要望	対策予定	改善状況
1	（潤島）潤島地区２９番地付近ゴミ置き場	・狭い道を車がスピードを落とさず通過する。また、ごみ出しの日は路上駐車するため、その車をよけて子ども達の方へ車がさらに近づき大変危険である。	・減速を促すような看板等の設置をしてほしい。	・注意喚起用のぼり旗を設置	・「通学路注意」のぼり旗を設置済
2	（友沼）友沼橋から堤防までの道路	・日中の車の交通量が多い。道幅も狭く、車同士のすれ違いの際、歩道部分に車が入ってくるため、危険である。	・歩道の部分が運転者にはっきり分かるように、歩道・自転車道のカラー表示とボールの設置をお願いしたい。	・河川区域内であるためボールの設置は困難 ・カラー舗装で歩車道境界の視認性を向上させる	・カラー舗装は令和6年度内に実施可能か検討する
3	友沼小学校東交差点	・昨年度も事故があった交差点。今年度も登校時刻の３０分ほど前に車両３台が絡む事故が発生。児童の通学路になっており、場合によっては児童が巻き込まれる可能性もある。	・交差する道幅が同じくらいで、どちらの道路が優先かわかりづらい。通学路であることを知らせるとともに、減速を促せるよう、グリーンゾーンを設置してほしい。	・「止まれ」の道路標識の再塗装	・老朽化を認め、令和6年5月に塗り直しの工事を上申しています。

【野木小学校】					
No.	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	学校からの要望	対策予定	改善状況
4	（野木）学校北側から杏林研究所に向かう道路	・スクールゾーンになっているが、スピードを出して走行する車が多く、朝の走行制限時間帯（7:00～8:30）の間も交通量が多く、児童の登下校時危険を感じるが多い。スクールゾーン・制限時間帯の周知度が低い様子が見受けられる。	・スクールゾーン路面表示等の増設、登校時間帯の通行制限徹底をお願いしたい。	・取り締り強化	・同左
5	（野木）ナカダ周辺の道路	・道路西側の樹木の一部が朽ちており、周辺に朽ちた幹などの破片が落ちている。通学路歩道上にも、破片や枝等の落下が心配である。	・危険樹木伐採等の処置を願いたい。	・地権者に状況確認・管理依頼の通知発送済み。 （管理は地権者になる）	・地権者にて伐採済み
6	（野木）４号線東側の裏道	・４号線と平行に走る道で、抜け道として使う人が多い。特に朝、スピードを出す車が多い。車道と歩道分離の柵は設置されているが、歩道反対側は深い側溝になっており、蓋もないので歩行時に危険がある。	・歩道の車道反対側の転落防止柵または、側溝蓋の設置をお願いしたい。	・用水路に蓋をかけたとしても、落下対策にはならない。安全性を考慮するのであれば通学路の見直し又は安全教育をお願いしたい。	・同左
7	（野木）不二家工場南側道路	・工場と工場間の隘路。隘路の西側に「スクールゾーン」の標識がない。（学校で電柱にスクールゾーンの幕を表示した。）スピードを緩めない車が多い。	・「スクールゾーン」の標識設置。 ・時間帯によって進入禁止にしてほしい。	・野木交番を中心に朝の警備・パトロールを実施している。	・同左
8	（野木）４号線歩道橋東側道路	・歩道橋東側の通路が未舗装（砂利）で歩きにくい。	・道路の舗装	・舗装等の要望に関しては、自治会からの要望書を提出していただいて順番に対応している。 ・道路の幅員によっては舗装の際に拡幅する必要があるので、要望書の提出の際に周辺地権者の同意書を添付も必要。	・同左

【佐川野小学校】					
No.	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	学校からの要望	対策予定	改善状況
9	（若林）野木中東側の道路	・道が狭く、歩道がない。 ・車の抜け道で、スピードを出す車が多い。	・車道と歩道を分ける白いラインを引く。	・現状の幅員で歩道の設置は不可能であり、外側線を引くと逆に車道部のみを強調する事となり、逆効果になると思われる。	・同左
10	（若林）菌床センター跡地付近	・道がカーブしていて見通しが悪い。 ・歩道がない。	・カーブミラーの設置 ・車道と歩道を分ける白いラインを引く	・カーブミラーの設置	・R5年度実施済み
11	（若林）１級幹線５号線	・横断歩道の白線がところどころ消えている。	・横断歩道の白線の再塗装	・横断歩道の再塗装	・令和6年2月に塗り直しの工事が終了しています。

【南赤塚小学校】					
No.	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	学校からの要望	対策予定	改善状況
12	学校東道路 （町学童からアリストテレス入り口まで）	・ガードレールがない。	・ガードレール設置	・現状道路幅が狭くガードレール設置不可	・同左

【新橋小学校】					
No.	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	学校からの要望	対策予定	改善状況
13	（丸林）陸橋西側交差点	・児童が信号待ちをしている時、多くの人数が集まるため、児童が待つための空いているスペースがなく、横の田んぼに落ちてしまう危険がある。	・歩道のスペースを拡張する。 ・ガードレール等の安全施設を設置する。	・県に要望	・県において対応検討中

令和５年度野木町通学路交通安全プログラム 対策一覧表 【野木町】

【野木中学校】					
No.	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	学校からの要望	対策予定	改善状況
14	学校北東にある五差路	・自動車が交差する場所のため、事故が多く危険である。 特に朝東西の道路を通る車のスピードが速すぎるためスピードを出せないような工夫が必要。	・自動車の速度を制限できる工夫	・現状で、ポストコーン、路面表記、反射材の設置等対応をしており、 これ以上の物理的な対応は難しい。	・同左
15	五差路東側の道路	・路側帯が狭く、自転車と自動車が接触してしまう危険性がある。	・自転車走行帯の整備	・現状の幅員では自転車走行帯の整備は不可能である。	・同左
16	県道294号川田付近①	・横断歩道はあるが、ほとんどの車が横断しようとする人を無視して曲ろうとするため危険。	・信号もしくは看板の設置	・信号機の設置または看板の設置で検討。	・信号機の設置については、設置基準をもとに、必要性を考慮し、検討中です。 ・看板の設置について、道路管理者、野木町と検討をしてください。
17	県道294号川田付近②	・道路の南側は自転車で走るには狭く、スピードを出している車も多く危険。左側通行などで車道を走行すると、車との接触の危険性が高い。	・自転車走行帯の整備	・現状の幅員では自転車走行帯の整備は困難であるため、注意喚起の路面標示実施予定（R6下期を目標）	・同左

【野木第二中学校】					
No.	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	学校からの要望	対策予定	改善状況
18	野木第二中学校正門前の道路	・雨天時、側溝の詰まりによって大きな水溜まりができる。 車による水はねの心配と、道路幅が狭くなってしまうので危険。	・側溝の清掃 ・道路の水はけの改善	・側溝清掃で対応	・状況を見て令和6年度実施予定
19	野木第二中学校北門前の道路	・道路の一部が陥没している。 ・雨天時、側溝の詰まりによって大きな水溜まりができる。 ・車による水はねの心配と、道路幅が狭くなってしまうので危険。	・道路の修繕 ・側溝の清掃 ・道路の水はけの改善	・陥没は適宜補修で対応 ・側溝清掃で対応	・状況を見て令和6年度実施予定